

## 公益社団法人日本動物福祉協会が業務上保有する個人情報の利用目的

- 1 公益社団法人日本動物福祉協会（以下「当協会」といいます）が保有する個人情報は、当協会の健全なる発展を図りもって公共の利益を増進することを目的として定款に定める、当協会が次に行う事業に利用します。
  - (1) 動物の健康と福祉を増進するため、動物を飼養又は使用し、或いは取り扱う全ての人々に、動物福祉に関する知識を普及啓発し、必要に応じて適当な施設及び物品の調達をする事業
  - (2) 国及び地方自治体の事業への協力
  - (3) 動物福祉に関する調査研究及び情報の収集、提供
  - (4) 実験動物の取り扱いに関する、世界の趨勢を調査した啓発活動
  - (5) 動物の虐待を根絶するための、あらゆる活動
  - (6) 不妊去勢手術の奨励及び手術費の助成
  - (7) 相談、講習会、講演会、展示及びセミナー等の開催
  - (8) 広報誌等図書印刷物の刊行
  - (9) オリジナル物品等の製作・販売及び寄附促進活動
  - (10) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
  
- 2 当協会が保有する個人情報は、上記1の事業に関し、次の利用目的で使用します。

なお、特定の個人情報の利用目的が法令等に基づき限定されている場合には、当該利用目的以外では利用しません。

  - ・ 動物福祉・愛護活動に関する各種情報連絡、提供、収集のため
  - ・ 動物福祉・愛護活動に関するセミナー、シンポジウム等の開催、連絡、管理、運営、資料等送付のため
  - ・ 個人等からの相談・照会・意見・苦情等への対応及びその記録並びに保管等のため
  - ・ 機関誌の配布や広報のため
  - ・ 動物福祉・愛護活動に関する調査及びその結果のフィードバック等の実施並びに研究等のため
  - ・ 動物福祉・愛護活動に関する委員会等、会合等に係る運営、資料送付、情報連絡等のため
  - ・ 関係団体等への提言、要望活動及び関係団体等との意見交換、情報連絡のため
  - ・ 本人との契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
  - ・ 本人との契約の解約及び解約後の事後管理等のため
  - ・ 他の事業者等から委託された業務の円滑な運営のため
  - ・ その他、上記1の目的のために行う業務の達成のため（今後行うこととなる事項を含む）

以上